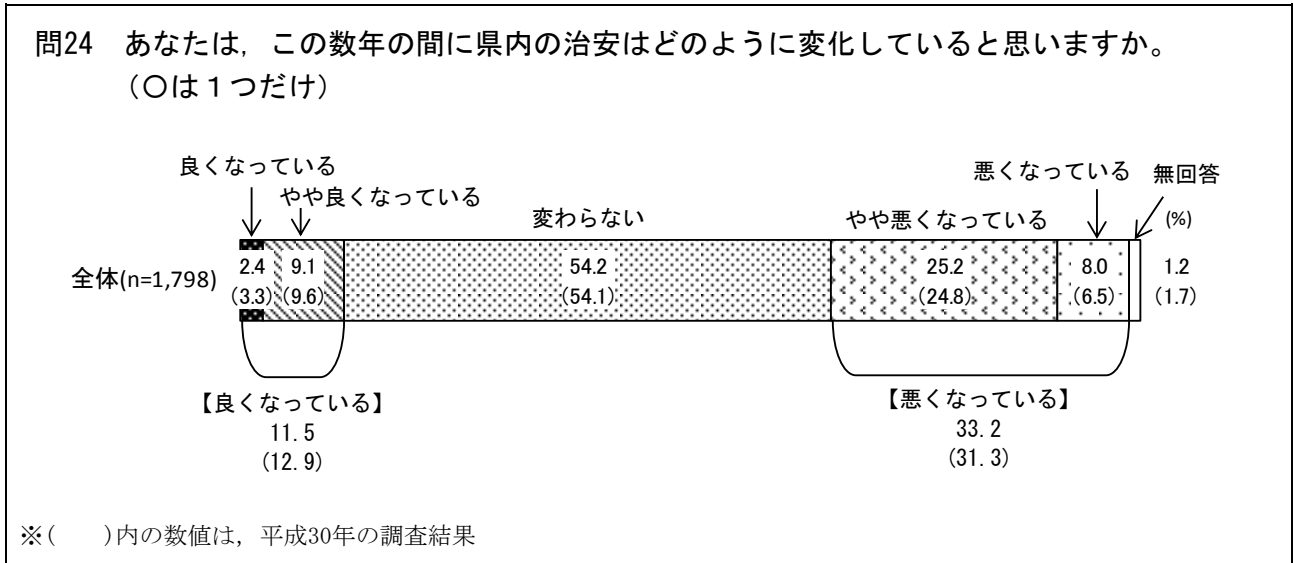


Ⅶ 治安に関する意識

1. 県内の治安状況

－「変わらない」が約5割台半ば－

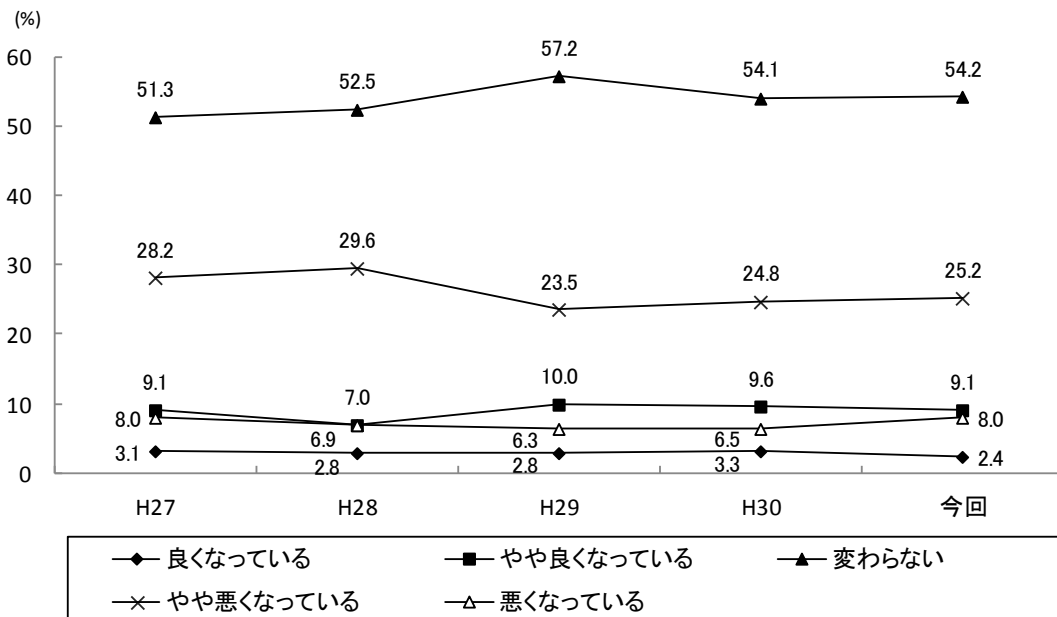


県内の治安状況については、「変わらない」(54.2%)が5割台半ばとなっている。一方、「やや悪くなっている」(25.2%)と「悪くなっている」(8.0%)を合わせた【悪くなっている】(33.2%)は3割台半ば、「良くなっている」(2.4%)と「やや良くなっている」(9.1%)を合わせた【良くなっている】(11.5%)は1割を超えている。

－特に大きな増減はない－

前回調査(昨年)と比べると、特に大きな差は見られない。

図Ⅶ 24-1 県内の治安状況(時系列)



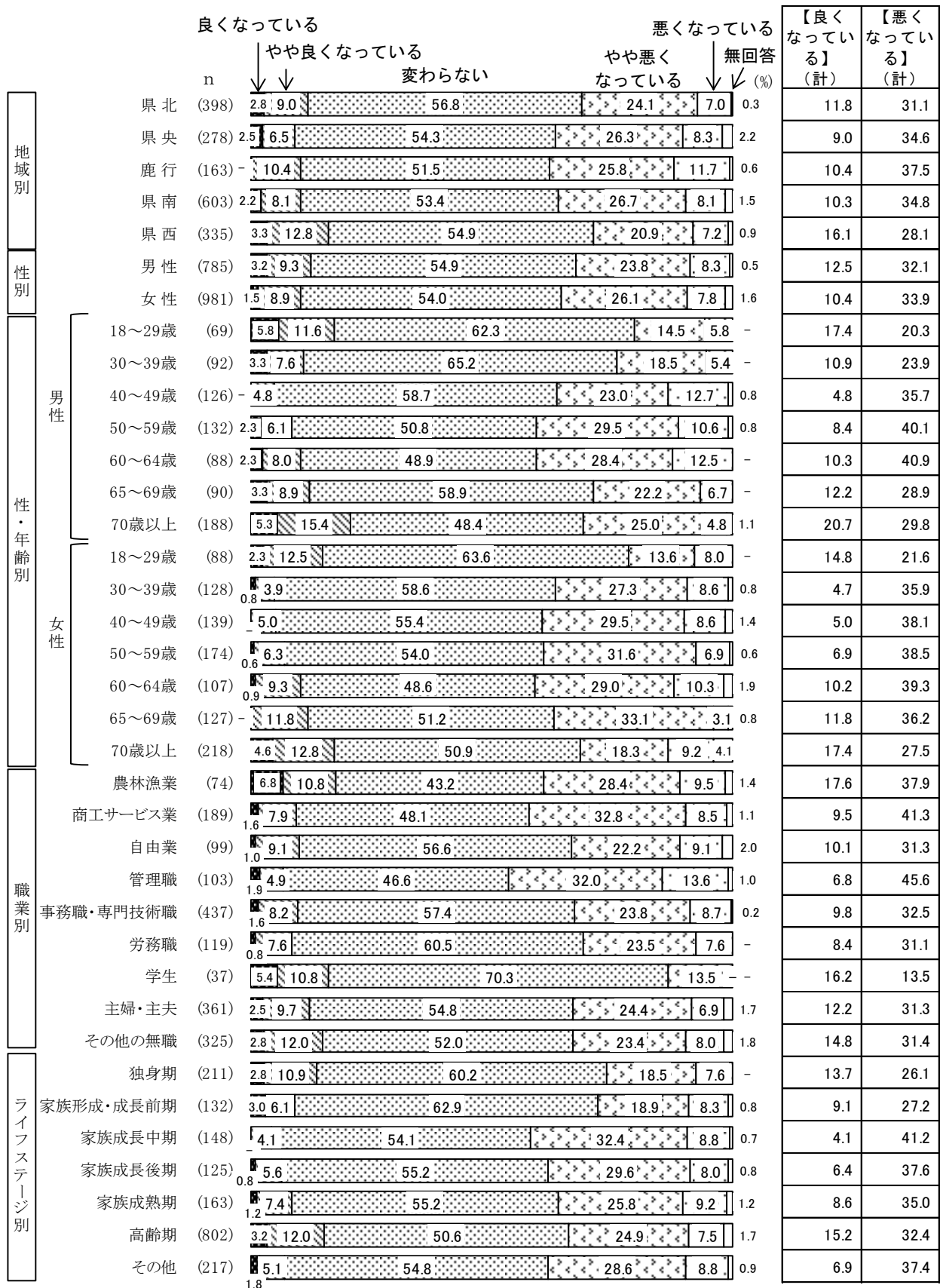
－男性の30代，女性の18～29歳で「変わらない」が6割台半ば－

性・年齢別で見ると，「変わらない」は，男性の30代（65.2%），女性の18～29歳（63.6%）で6割台半ばと高くなっている。

－男性の50代，60～64歳で【悪くなっている】が約4割－

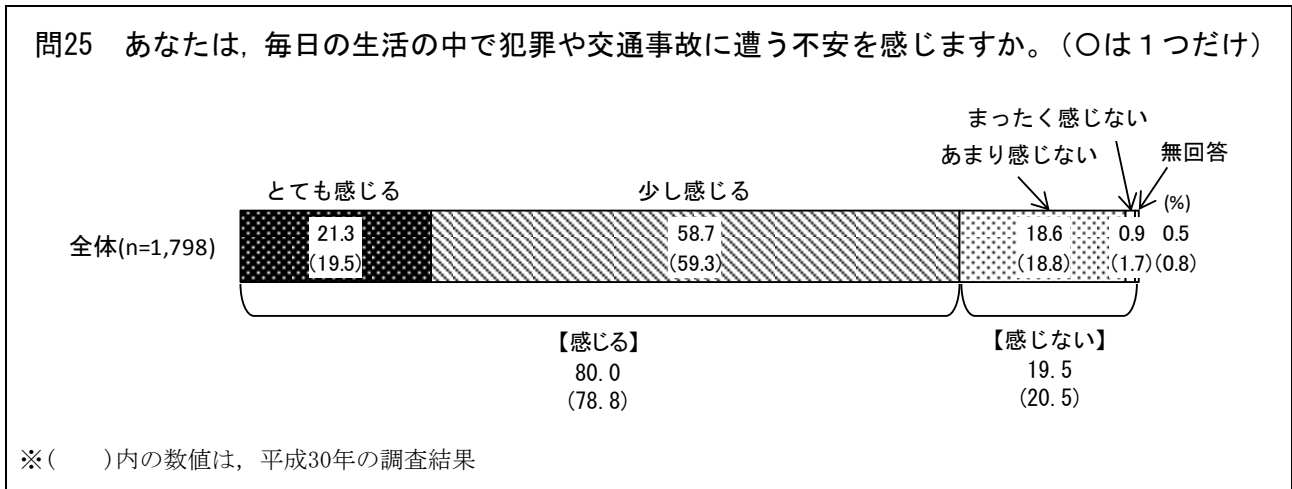
性・年齢別で見ると，【悪くなっている】は，男性の50代（40.1%）と60～64歳（40.9%）で約4割と高くなっている。

図Ⅶ 24-2 県内の治安状況
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別)



2. 犯罪や交通事故に対する不安

—不安を【感じる】が8割—

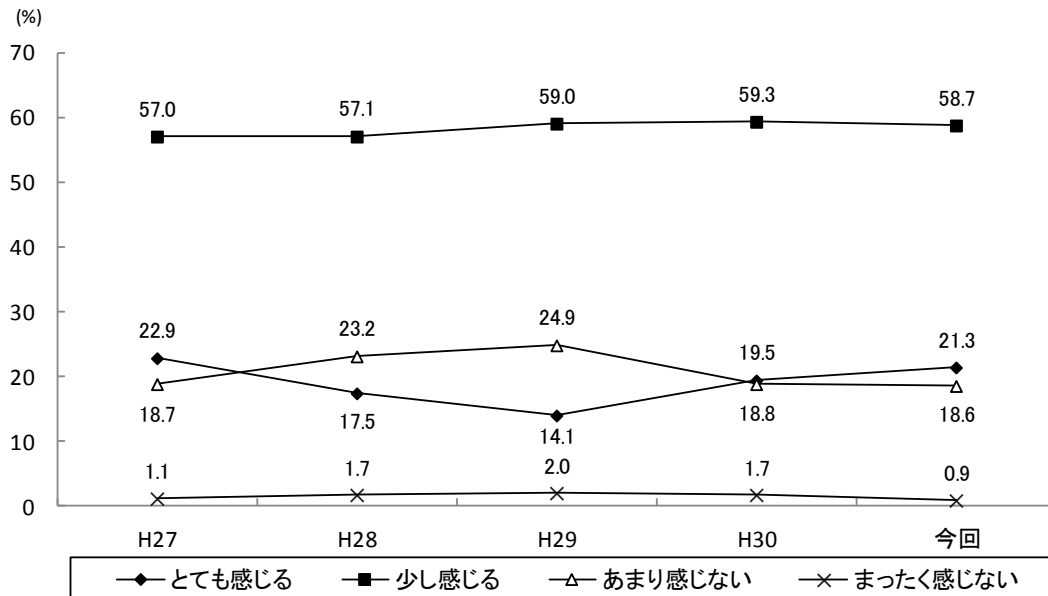


毎日の生活の中で犯罪や交通事故に対する不安を、「とても感じる」(21.3%)と「少し感じる」(58.7%)を合わせた【感じる】(80.0%)が8割となっている。一方、「あまり感じない」(18.6%)と「まったく感じない」(0.9%)を合わせた【感じない】(19.5%)は約2割となっている。

—特に大きな増減はない—

前回調査(昨年)と比べると、特に大きな差は見られない。

図Ⅶ 25-1 犯罪や交通事故に対する不安(時系列)



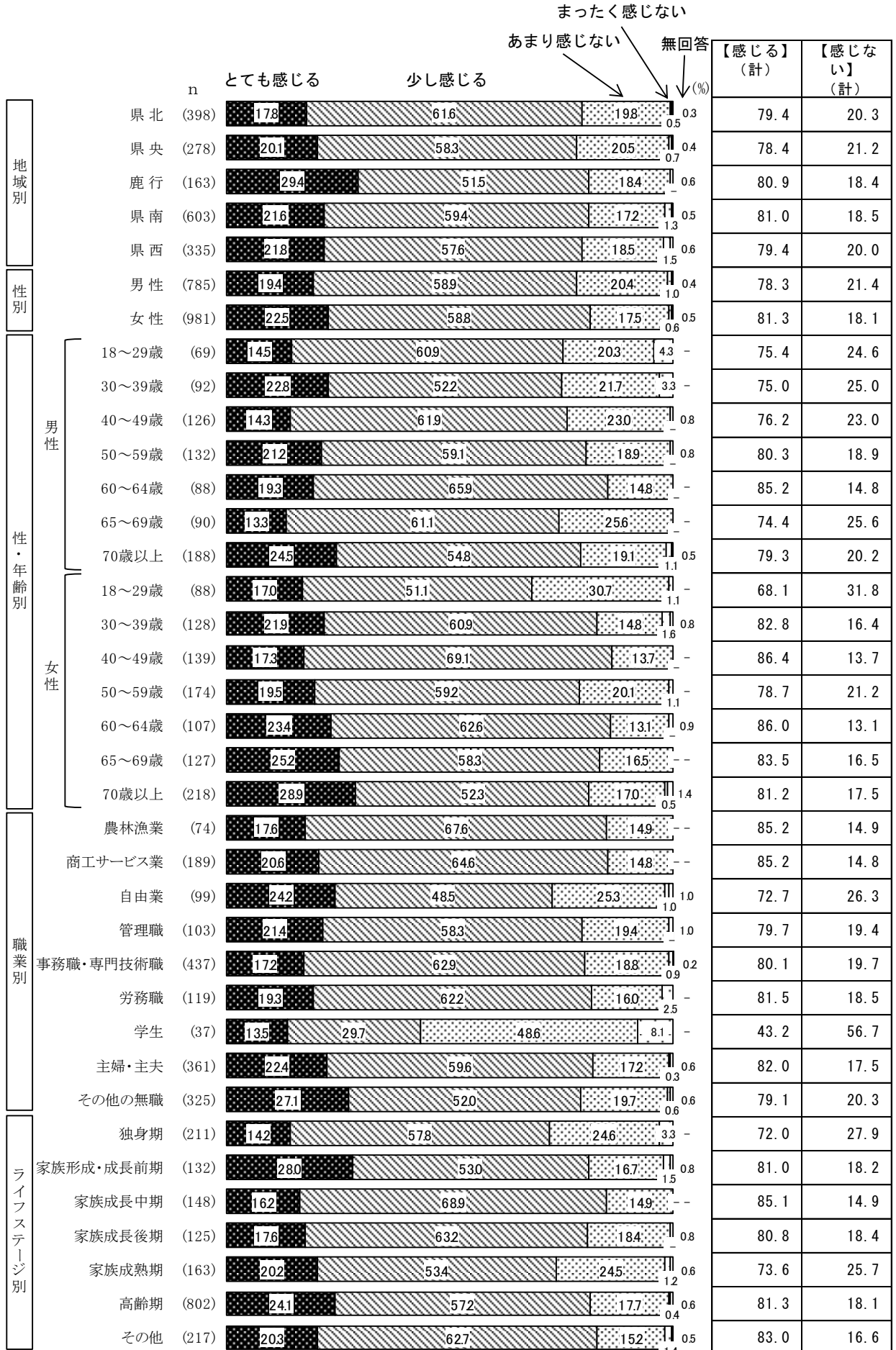
－男性の60～64歳，女性の40代，60代で【感じる】が8割台半ば－

性・年齢別で見ると，【感じる】は，男性の60～64歳（85.2%）と女性の40代（86.4%），60～64歳（86.0%），65～69歳（83.5%）で8割台半ばと高くなっている。

－女性の18～29歳で【感じない】が3割超－

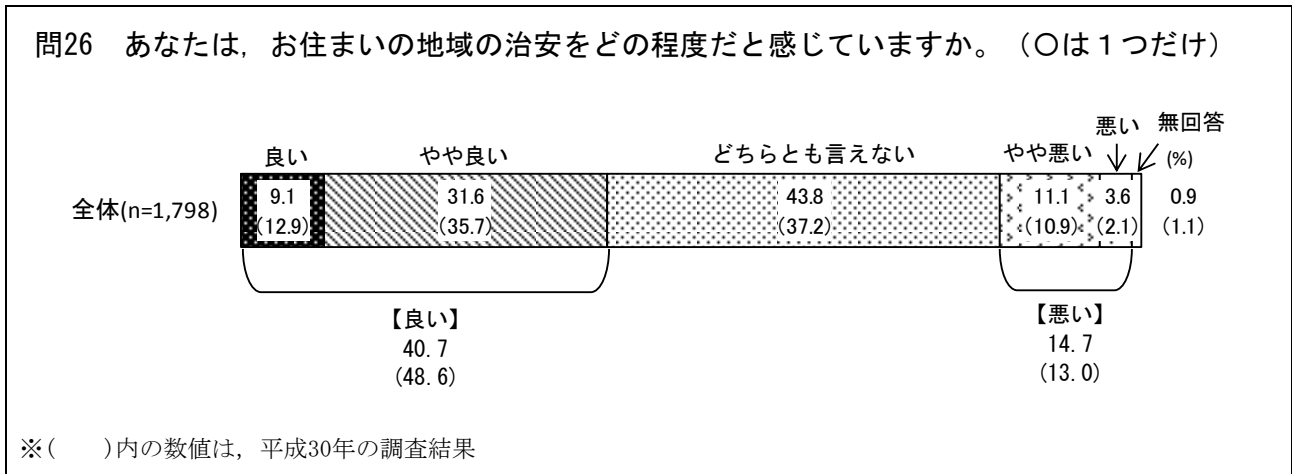
性・年齢別で見ると，【感じない】は，女性の18～29歳（31.8%）で3割を超えて最も高くなっている。

図Ⅶ 25-2 犯罪や交通事故に対する不安
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別)



3. 居住地域の治安状況

－【良い】は約4割－



居住地域の治安状況については、「良い」（9.1%）と「やや良い」（31.6%）を合わせた【良い】（40.7%）が約4割となっている。一方、「やや悪い」（11.1%）と「悪い」（3.6%）を合わせた【悪い】（14.7%）は1割台半ばとなっている。

－【良い】が約8ポイント減少－

前回調査（昨年）と比べると、【良い】が約8ポイント減少している。一方、「どちらともいえない」が約7ポイント増加している。

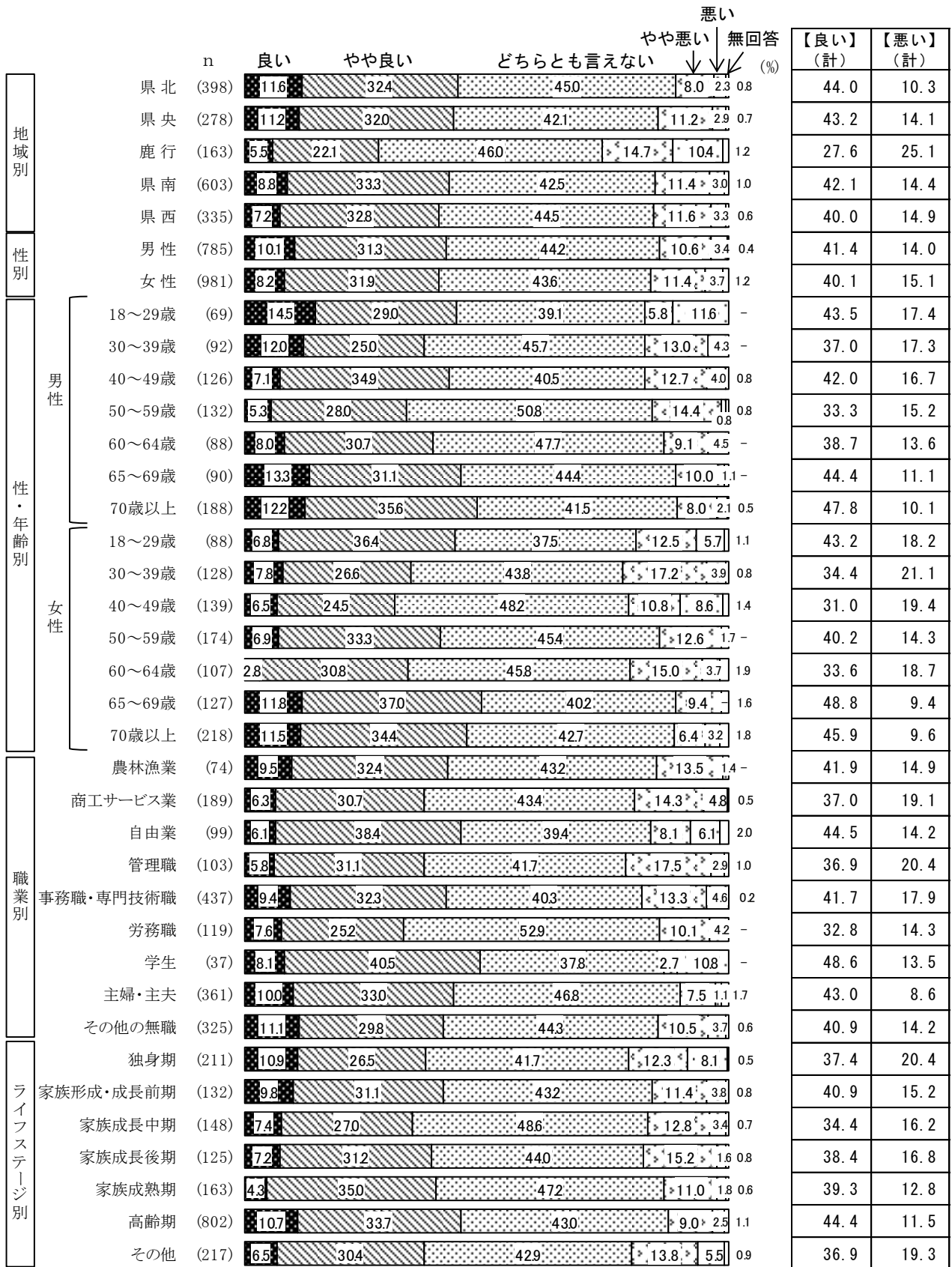
－鹿行で【悪い】が2割台半ば－

地域別でみると、【悪い】は、鹿行（25.1%）で2割台半ばと最も高くなっている。

－男性の70歳以上、女性の65～69歳で【良い】が約5割－

性・年齢別でみると、【良い】は、男性の70歳以上（47.8%）と女性の65～69歳（48.8%）で約5割と高くなっている。

図Ⅶ 26-1 居住地域の治安状況
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別)



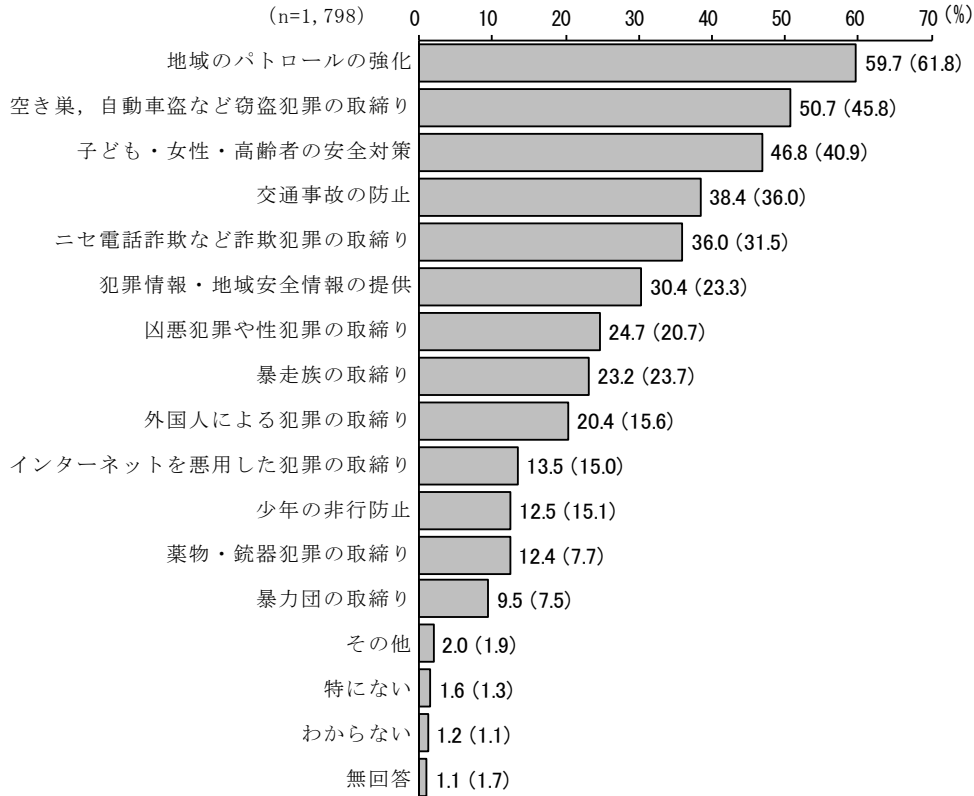
4. 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと

(1) 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと

－「地域のパトロールの強化」が約6割－

問27 あなたは、県警察に特に力を入れて取り組んでほしいことがありますか。

(○は5つまで)



※()内の数値は、平成30年の調査結果

県警察に力を入れて取り組んでほしいこととしては、「地域のパトロールの強化」(59.7%)が約6割で最も高く、次いで、「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」(50.7%)が約5割、「子ども・女性・高齢者の安全対策」(46.8%)が4割台半ばで続いている。

－「子ども・女性・高齢者の安全対策」が約6ポイント増加－

前回調査(昨年)と比べると、「子ども・女性・高齢者の安全対策」が約6ポイント、「外国人による犯罪の取締り」が約5ポイント増加している。

－女性の60～64歳で「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」が6割台半ば－

性・年齢別でみると、「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」は、女性の60～64歳(65.4%)で6割台半ばと最も高くなっている。

－女性の30代で「子ども・女性・高齢者の安全対策」が約6割－

性・年齢別でみると、「子ども・女性・高齢者の安全対策」は、女性の30代(59.4%)で約6割と最も高くなっている。

－女性の18～29歳で「交通事故の防止」が6割台半ば－

性・年齢別でみると、「交通事故の防止」は、女性の18～29歳（63.6%）で6割台半ばと最も高くなっている。

－「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」は、女性の65～69歳、70歳以上で5割台前半－

性・年齢別でみると、「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」は、女性の65～69歳（52.0%）と70歳以上（50.0%）で5割台前半と高くなっている。

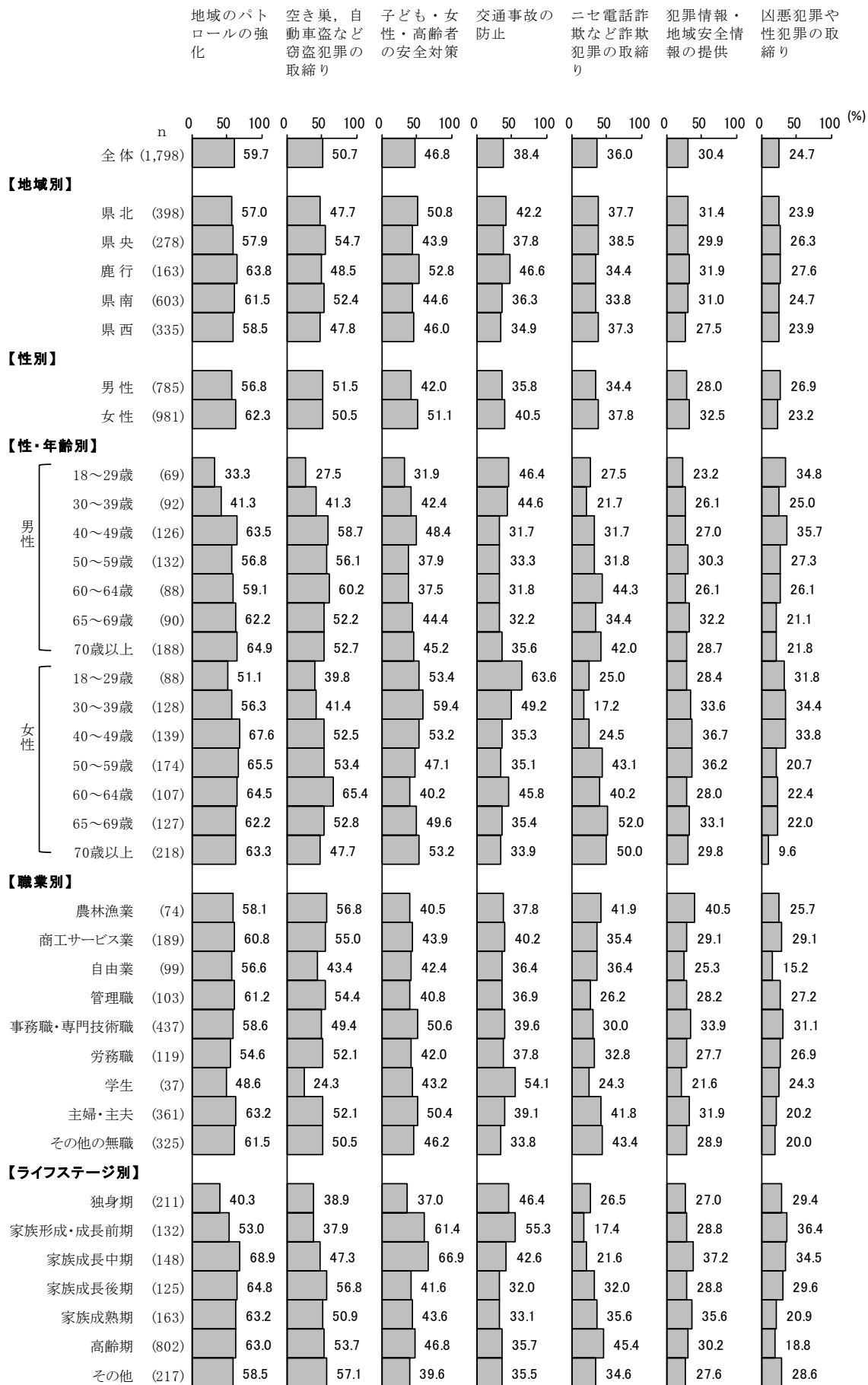
－家族成長中期で「子ども・女性・高齢者の安全対策」が6割台半ば－

ライフステージ別でみると、「子ども・女性・高齢者の安全対策」は、家族成長中期（66.9%）で6割台半ばと最も高く、次いで、家族形成・成長前期（61.4%）で6割を超えて高くなっている。

－家族形成・成長前期で「交通事故の防止」が5割台半ば－

ライフステージ別でみると、「交通事故の防止」は、家族形成・成長前期（55.3%）で5割台半ばと最も高くなっている。

図Ⅵ 27-1 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別—上位7項目)



表Ⅶ 27-1 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと
 (前回調査との比較-上位5項目)

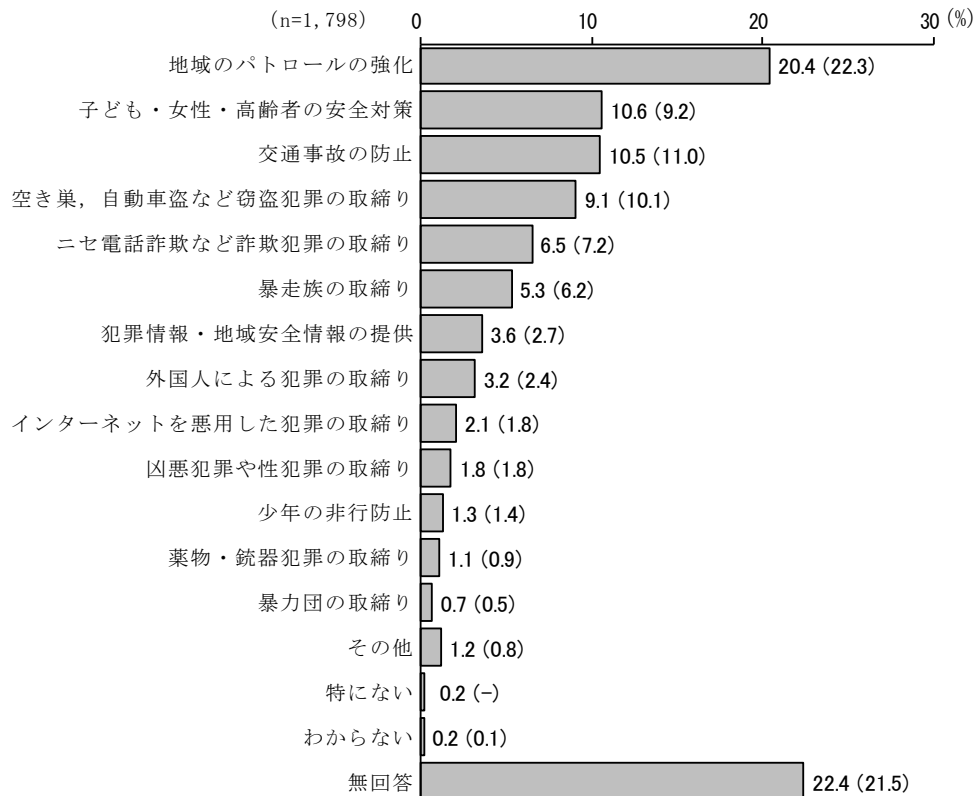
(単位：%)

	1位	2位	3位	4位	5位
今回調査 (R1) n=1,798	地域のパトロールの強化 59.7	空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り 50.7	子ども・女性・高齢者の安全対策 46.8	交通事故の防止 38.4	ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り 36.0
前回調査 (H30) n=1,681	地域のパトロールの強化 61.8	空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り 45.8	子ども・女性・高齢者の安全対策 40.9	交通事故の防止 36.0	ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り 31.5

(2) 県警察に特に力を入れて取り組んでほしいこと

－「地域のパトロールの強化」が約2割－

問27-1 問27で○をつけた中で、あなたが特に力を入れてほしい項目を1つだけ選んで、番号をご記入ください。



※()内の数値は、平成30年の調査結果

県警察に力を入れて取り組んでほしいこととしては、「地域のパトロールの強化」(20.4%)が約2割と最も高く、次いで、「子ども・女性・高齢者の安全対策」(10.6%)と「交通事故の防止」(10.5%)が約1割で続いている。

－特に大きな増減はない－

前回調査(昨年)と比べると、特に大きな差は見られない。

(3) 県警察に特に力を入れて取り組んでほしい理由や要望（自由記載の集計と一部抜粋）

－「地域のパトロールの強化」を選んだ理由では、「犯罪や交通事故の未然防止・抑止のため」が最も多い－

問27－1 また、その項目を選んだ理由や具体的な要望をご記入ください。

「地域のパトロールの強化」を選んだ方 (n=366)

順位	項目	件数
第1位	犯罪や交通事故の未然防止・抑止のため	114
第2位	安全・安心な暮らしのため	50
第3位	パトロールの回数増加・強化	49
第4位	不審者対策強化のため	24
第5位	事件・事故の増加	23
第6位	子どもの安全を守るため	22
第7位	夜間のパトロール強化	17
第8位	実際に被害に遭っているので	13
〃	人が少ない、地域の交流が希薄	11
第10位	パトロールを見かけない／減っている	10
第11位	外国人が増えている	9
〃	治安の向上、パトロールが基本	9
〃	取締強化	9
第14位	登下校時のパトロール強化	8
〃	高齢者が増えているため	8
第16位	交番・駐在所の数が減っている	7
第17位	地域の状況の把握につながる	6

「交通事故の防止」を選んだ方 (n=188)

順位	項目	件数
第1位	高齢者の運転対策	56
第2位	自動車の運転マナーが悪い	50
第3位	交通事故が多い／減っていない	28
第4位	道路の整備／信号の設置	16
第5位	スピード違反が多い	13
第6位	交通安全教育、啓発が必要	10
〃	取締りの強化	10
第8位	信号無視が多い	8
〃	自転車の運転マナーが悪い	8
〃	あおり運転が多い	8
〃	危険を感じる	8
第12位	子どもや高齢者の安全対策	7
第13位	ウイーカーを出さない／出すのが遅い	6
〃	一時停止をしない	6
第15位	パトロールを強化してほしい	5
〃	スマホやカーナビを見ながらの運転が多い	5

「子ども・女性・高齢者の安全対策」を選んだ方 (n=191)

順位	項目	件数
第1位	登下校時の安全対策	32
第2位	子どもの安全が第一、子どもが心配	31
第3位	弱者を守ってほしい	27
〃	子どもを犯罪・事故から守ってほしい	27
第5位	安全・安心な暮らしのため	19
第6位	不審者の取り締まり	15
第7位	高齢者が多い、高齢者の安全対策	14
第8位	パトロールの強化	11
第9位	高齢者の交通事故対策	10
第10位	一人暮らしが多い	8
〃	子ども(孫)がいるため	8
〃	街灯の増設、夜道が暗い	8

「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」を選んだ方 (n=163)

順位	項目	件数
第1位	実際に被害に遭っている	42
第2位	身近なところで起きている	37
第3位	被害に遭う可能性が高い／多く発生している	20
第4位	パトロールの強化	14
第5位	不在の時間が多い	13
第6位	自動車盗の取締り	11
第7位	空き巣の取締り	8
第8位	空き家が増えている	5

「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」を選んだ方 (n=116)

順位	項目	件数
第1位	自分(家族)が詐欺に遭いそうで不安	28
第2位	被害が増加している／減っていない	27
第3位	電話詐欺の電話がかかってきたため	13
第4位	高齢者を狙った詐欺が多い	12
第5位	取締りの強化	10
第6位	注意喚起、情報提供をしてほしい	9
第7位	高齢者が増加していくから	8
第8位	変な電話が多い	7
第9位	身近なところで起きている	5

※回答内容ごとに項目へ分類し、項目上位を抜粋。

※一人の回答が複数の内容に渡る場合には、それぞれの項目へ分類。

「地域のパトロールの強化」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- 地域の中をパトロールカーが巡回しているのを目にしただけでも犯罪の抑止力になると思います。また、地域の住民によるパトロールも効果があると思います。(女性, 70歳以上)
- 小学校からの一斉メールで、子どもに手を出したり、追いかけたりなどの変質者情報がきます。できるなら、登下校時のパトロール強化をお願いしたいです。(女性, 30～39歳)
- 身近な生活圏から安全・安心に力を入れてほしいから。(女性, 30～39歳)
- 国道や県道だけでなく、市道や私道へのきめ細かなパトロールを望みます。(女性, 70歳以上)
- パトロールを強化することを通じて、犯罪に関する情報が得られ、犯罪の防止につながる可能性があるから。(男性, 40～49歳)
- パトロールを強化することで、常に警察の目が光っていることを感じさせられれば、犯罪も減少すると思う。(女性, 50～59歳)

「子ども・女性・高齢者の安全対策」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- 大通りから一步入ると真っ暗な道も多く、塾通いさせるのにも、いつも不安。実際に声かけ等をしてくる不審者も多い。(男性, 40～49歳)
- 子どもの登下校時の安全対策や交通事故の防止。(女性, 30～39歳)
- 子どもの安全対策に力を入れてほしい。子どもが安心して登下校できる環境、安心して外遊びができる環境が必要だと思う。今は外遊びをさせるのにも親が見守っていないと不安なので、子どもたちだけで公園などで遊べるような社会になって欲しい。(女性, 40～49歳)
- まだまだ、高齢者も増えていくので、弱者等に安全で住みやすい地域に心掛けてほしいと思います(女性, 50～59歳)

「交通事故の防止」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- 他県から来ましたが、あまりにも運転マナーが悪すぎる。抜本的な改革をしなければ交通事故件数は減らないと思う。(男性, 18～29歳)
- 茨城県人の交通マナーの悪さ(交通教育の徹底, 取りしまりの強化)。(女性, 60～64歳)
- 家の近くの場所では、止まれるの標識があるのに関わらず、ほとんどの車が止まらず、何度か危ない所を見ているため。又、高齢者も多いため。(男性, 30～39歳)
- スピード違反はもちろん、あおり運転やケータイをいじりながらの運転を取り締まってほしい。(女性, 18～29歳)

「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- 別宅に2年連続で空き巣にはいられました！！夜間のパトロールを強化してもらいたい。ご近所でも被害があるみたいです。(女性, 65～69歳)
- 自動車の窃盗、車上荒らしのニュースが絶えない。個人に対しての注意喚起はあっても、警察の取り締まり等の具体的な動きが見えないため、不安が大きくなるばかり。(男性, 30～39歳)
- 以前知り合いが数人被害にあっているので自宅にもありうるといふ不安が常にあるため。(女性, 70歳以上)
- 最も身近に起こり得そうな犯罪だと思うから。(男性, 50～59歳)